

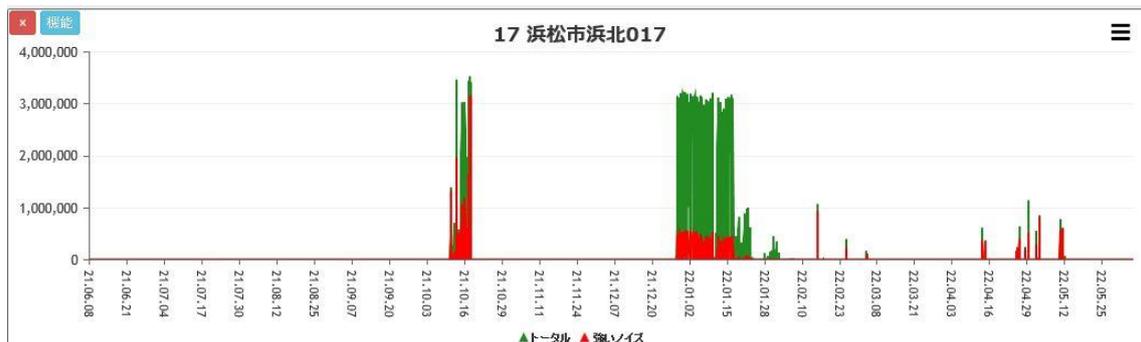
中部、東海地区の大きなデータから いままで何度かこの地区の大地震の可能性について載せてきましたが 一昨日6月1日配信の逆ラジオ通信では すぐには大地震の可能性はない、という予想を載せています。

しかし過去に、2007年3月25日の能登半島沖M6.9の大地震が発生したときには 能登の近くのデータは反応せず、太平洋側の清水に大きなデータが出て、収束したときに 地震が発生した事例がありました（後半に載せています）。

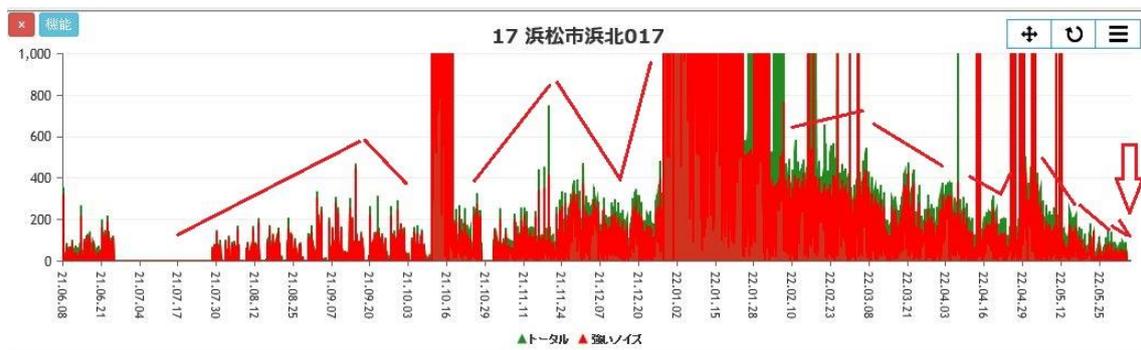
そこで、東海中部のデータを365日間の長期にして良くみると、浜北017、三重志摩、安曇野、白馬、大島など太平洋側のデータと内陸の長野のデータに収束傾向が見られます。仮に、2007年と同じような事例を考えた場合、能登地方の群発地震はまだまだ続いており、また2007年の3月25日の能登半島沖M6.9からすでに15年が経っていることからあるいは太平洋側でなく能登沖などの日本海側の大地震の可能性も考えられます。

以下のデータを参考にして 念のためここ数日はご注意ください。

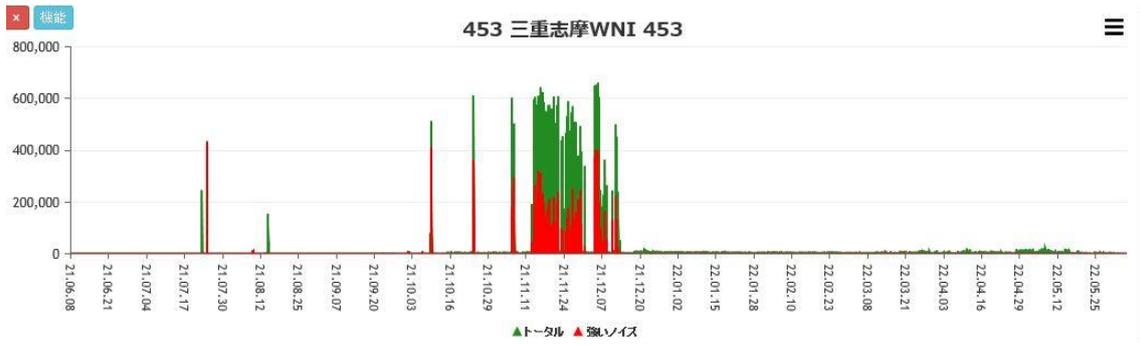
浜北 017 365 日間データ



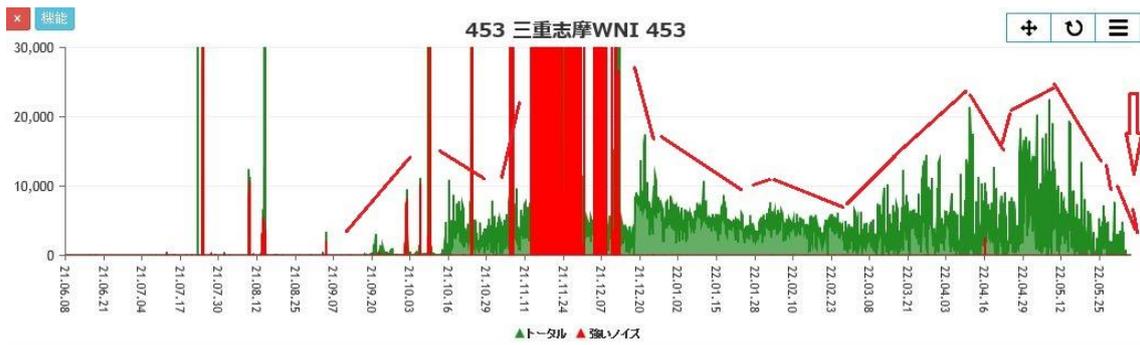
浜北 017 365 日間データ (拡大)



三重志摩 365 日間データ



三重志摩 365 日間データ (拡大)



安曇野 365 日間データ



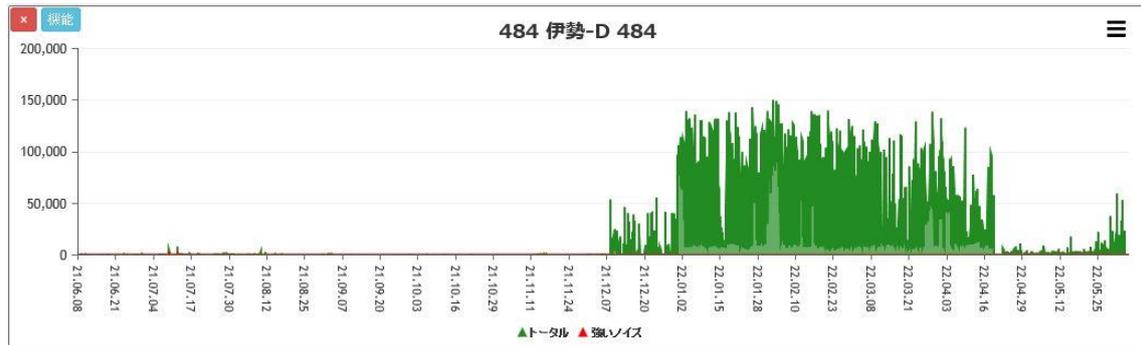
白馬 365 日間データ



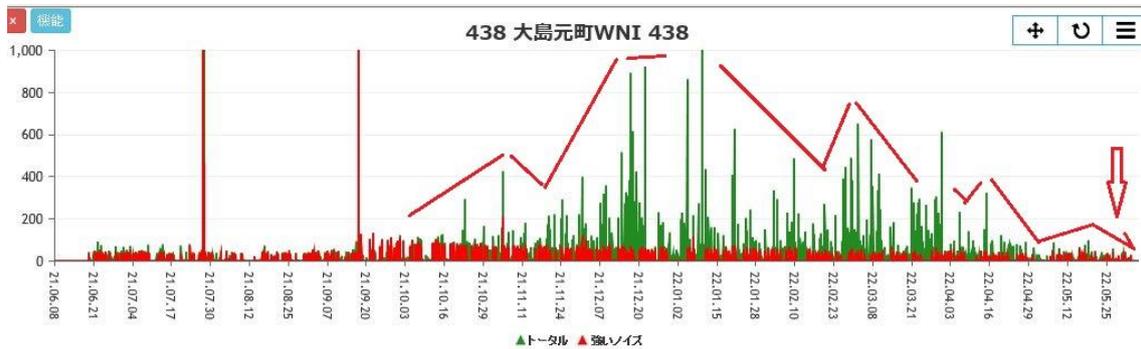
福井 365 日間データ



伊勢D484 365 日間データ



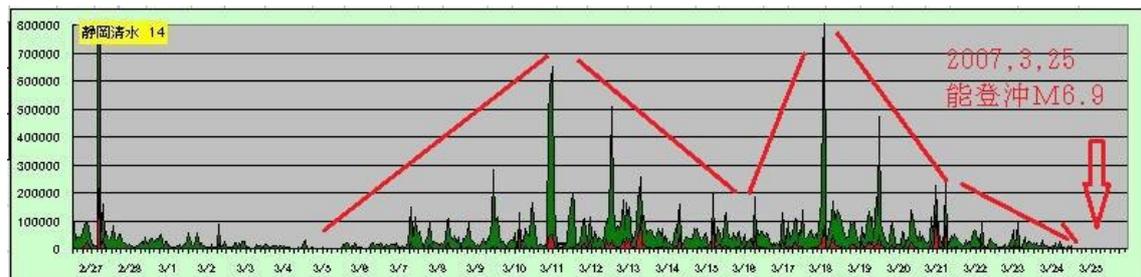
大島 365 日間データ



~~~~~

参考>

070325 09:42 能登半島沖 M7.1 D約 50km (6.9に訂正) の関連データについて  
静岡清水のデータ>



070325 09:42 能登半島沖 M7.1 D約50km (6.9に訂正)

